

泉中学校2年2組

小田原の町

僕は小田原の町にデパートなどのショッピングモールを増やしてほしいです。理由は今現在小田原にはデパートは数店しかないので数十店になると小田原に来た時に色々な人が楽しめるのではないかなと思ったからです。

輝きつづける小田原

私は、2030年の小田原は、沢山の自然にあふれた小田原であってほしいと思います。今の小田原は、きれいな草木に川、それに沢山の生き物があるととても自然豊かな場所です。なので2030年も豊かな自然あふれる小田原であってほしいです。

小田原の歴史

僕は2030年に歴史のある町になってほしいです。小田原には二宮尊徳やかまぼこなど歴史的な物がたくさんあると思います。しかし、その地名度は市内だけです。小田原の歴史を県外の人にももっと知ってもらえる。そんな町になってほしいです。

未来の小田原の姿

自然と都市化が混じり合う小田原。たくさんの生物とふれあえるところが大好きだ。しかし山や海、川がある小田原は災害の危険ととなり合わせ。なのでこれからの未来、防災に力を入れ、自然たっぷりの安心して暮らせる、住みやすい町にしたい。

2030年の小田原駅交通アクセス

2030年は小田原に観光客がたくさん来てほしいと思う。そのために新幹線がのぞみなど、またJRでは寝台特急を停車させたりすることで他の地方からの観光客または小田原に住んでいる人も利用することで交通網が利用しやすいと思う。

理想の小田原

完全に都市化よりも、自然を残しつつ新しいことを取り入れてほしい。理由は小田原の良い所は自然だと思っているけどインターネットなども取り入れてほしいと思ったからだ。そうすればとかいなかの良い所を両方取ることができると思う。

私が思う未来の小田原

私は2030年の小田原は、小田原駅周辺のお店が若い人向けになっていけばいいなと思っています。小田原駅は電車が通っているしお店も多いのでお店が若い人向けになったら今よりもっとたくさんの人で小田原がにぎわうと思うからです。

自然と小田原

私は2030年の小田原の姿も自然にあふれた小田原の姿のままがいいと思います。今の小田原には海もあり山もあるので自然が楽しめるいい場所だと思います。だから2030年の小田原も自然を残したままの姿がいいと思います。

生物と共存共栄

小田原を自然豊かな町にしたいと思いました。理由は最近家がいっぱい建ってきて生き物の住む場所がなくなっているし、川とかそういう自然で遊んだりすると新たな発見があって楽しかったり地球温暖化の削減になるからです。

9年後の小田原

小田原城と、小田原駅をできるだけ残しつつ、小田原を見わたした時に、海と一緒に自然の緑を沢山増やして美しく自然あふれた町で、どんな外国人が来ても良いように誰にでも分かる小田原の地図を増えている姿だと思います。

未来の小田原

私は、小田原で増やしたいのは二つです。一つ目はアパートやマンションです。理由は今よりも人数が増えて住めるところがなくなっちゃうかもしれないからです。二つ目は緑が少ないから緑を増やしたいです。今よりも自然になるからです。

今よりもっと

僕は自然が2030年になってもキレイで豊かな小田原であってほしいと思います。今も自然豊かな町なので2030年になっても、みんなが今よりもっと暮らしやすい町になってほしいと思います。

理想の雰囲気

私が残したいものは、「昔の雰囲気」を残したいです。理由は自分的に昔の雰囲気が数少ないからです。未来のことばかりにしてしまうと忘れられてしまうと思うからです。だから少しでも昔(歴史)の物を増やした方がいいと思うからです。

小田原市都市化計画

私が増えてほしい小田原の姿は都会で観光地が1つでも増えていることです。理由は遠足であり目立った場所が多くなく、駅周辺もシャッター街になっていたので活気のある小田原になってほしいと思ったからです。

理想の小田原

自分は2030年の小田原には自然が残っていてほしいです。自然が残るとそれを目的とした人がいて小田原のことを色々な人に知ってもらえます。さらに最新の技術を取り入れることで自然ゆたかでよりよい町になると思います。

歴史あふれる観光地小田原

小田原にある歴史を残して観光地とかを増やしたりしていけば、観光客も増えて、小田原の歴史も分かるから、人が興味をそえられるような、小田原といえばこれでしょみたいな食べ物や建物を作れば、良いと思いました。

小田原をより良くしたい

小田原城はそのままの方が良いと思います。なぜなら昔の小田原の歴史がたまっているからです。また、もっと小田原に来たくなるようなのを増やしてほしいです。遊園地などの楽しい場所を増やしたらにぎやかになって良いと思いました。

新時代の都市作り

今地球温暖化などで世界で新形式の都市の在り方が求められる中小田原は時代の先を行ける環境にある。この地に残る自然との融合や利用、歴史的技術の木造建築への応用などを果たす事があれば、皆が住みよい随一の新都市になると思う。

泉中学校2年2組

自然あふれる小田原

小田原には様々な文化や自然があります。小田原を代表する小田原城では、小田原の歴史を学ぶことができ、その周辺では青く染まった広い海や、自然豊かな山や森が沢山広がっていて、心が落ちつく町です。

新しい小田原への道

未来の小田原に残したい事は、小田原城や自然です。理由は、自然を残し緑を増やし小田原城をより美しく見せるためです。次に、取り入れたい物は、スタジアムです。理由は、小田原市民に色々なスポーツを楽しんでほしいからです。

2030年の自然豊かな小田原の姿

自分は、未来の小田原に緑を枯らさず、小田原といえば海といわれる都市になってほしいです。なぜなら、観光客も増えると思うし、市民の人も小田原市に住んでることをほこらしく思えると思うからです。

小田原の未来

今から数えると9年後の小田原には、小田原城や二宮尊徳の物とか歴史に関係するものは残したい。そして小田原の自然はきれいだから自然を減らさない。また、増やして行って自然が豊かで空気がきれいに住みやすい小田原になってほしい。

小田原の有名な城

私は2030年頃にも小田原城が残っていて欲しい。なぜならこの小田原城は小田原の歴史がつまみで、今の小田原市の一番の観光場所だと思うからです。2030年頃にも残っていてほしいです。

小田原のありふれるこれからの町

小田原では楽しめる自然がたくさん増やし、休める所を増やしていきたい。もちろん店もいっぱいあった方が、よりよい町になると思う。それで社会の充実した小田原でありたい。これからの小田原は自然であふれた町になる。

「城下町」を「緑化町」へ

僕は小田原を自然あふれる町にしたいです。遠足などで駅の周りを歩いたときにビルばかりたくさんあって緑が少なく寂しいと感じました。だから散歩や遠足に行けたり、休憩ができたりする緑がたくさんある公園や広場を増やしたいです。

自分の世界

幻想みたいな世界。例えば小田原の一部が浮いたり桜の道を作り桜の色を増やしたり、花もそうして花を種類問わずガラスの花を作り一部の区域を他の国のような物にする。空に川を作り海をきれいにする。環境に影響のない火を無限で大きな火を作って世界一きれいで美しい所がいい。

小田原を守り続ける

私は、小田原を多くの人が大切に思える場所にしたいと考えます。そのためには小田原の沢山の歴史や伝統を守りつつ、小田原市民が新たな小田原の魅力を築きあげることで、小田原を大切に思う心が育むと私は思います。

思いやりのある小田原にしよう

私がどんな小田原にしたいかは、誰かが困っていたら明るく対応して安心させてあげられる町です。その根拠は、困っている人の顔を笑顔にできれば自分もうれしいし相手も喜ぶし小田原の評価も良くなるのかなと思いました。

名産品にあふれた小田原に！

私はたくさんの名産品にあふれた小田原にしたいです。かまぼこや梅などしか名産がなく私は少し心もとなく感じます。だからかまぼこをさらに超えるほどの有名な名産品にあふれた小田原になってほしいです。

今より素晴らしい小田原へ

私は、自然豊かな小田原市になってほしいです。なぜなら小田原市の良い所は、魚がおいしい事だと思っているからです。そのため、これからは小田原市の海や森などを汚さないように、みんなで自然を大切にしていきたいと思っています。

小田原の未来

私は観光客が来やすくてどの年代の人でも親しみやすいような町になってほしいです。私がもし知らない町に行くと色んな人が親しみやすく親切な所だったらまた行きたいとか、他の人にも紹介したいなど思う人が増えるかなと思うからです。

小田原の未来

2030年の小田原は、自然豊かで都市化が進んでいると思う。SDGsの取り組みや市民が住みやすい町づくりを活発に行えば、今よりも環境に優しく過ごしやすい、自然と文化の混ざりあったよい町になるに違いないと思う。

若い人にも愛される町

私は若い人が遊びたい・住みたいと思えるような町になってほしいです。小田原にはたくさんの良い物や文化があります。それを小田原市民だけではなく多くの若い人たちにも知ってもらえれば、小田原にもっと若い人が集まると思うからです。

自然豊かな街

私は小田原の街に花を置いて、自然豊かにしたいと考えました。花を置くことで街の風景がよりいっそう明るくなると思いました。他にも花を置くことで、癒しになったり、植物をもっと大切にできるようになると思います。

SDGs

私がどんな小田原にしたいかは、緑で自然あふれる、ぼいすてなどない小田原です。植物があるだけで色が楽しめたりできるし、少しでも光合成で酸素がふえればなどの理由から小田原のイメージアップにつながるからです。